

豊かな自然環境を大切に 安全とおいしさを求めて

庄内協同ファームだより

2021年No.184

農事組合法人 庄内協同ファーム

〒999-7631 山形県鶴岡市八色木字西野338

TEL.0235-78-2120 FAX.0235-78-2140

<http://www.shonafarm.com>



坊やの笑顔に繋がる上
お茶飲み話が脇らんで

玄米おこしを
おひとついいかが？

小さなお米が脇らんで
沢山の「仲間」と繋がった
奥深いのにさりげない
しょせん駄菓子の愛らしさ

おこしと歩んだ、おかしな旅

庄内協同ファーム不動のロンゲセラー『玄米おこし』。玄米の香ばしくてさつくりした歯触りと、黒糖の旨味が後引く美味しさでファンが続出！たかが駄菓子と侮るなれ、読み終わつたらおひとついかが？



「ポン」が命

元々は親父とお袋が中心に作っていて、おこし作りは家業の手伝いだった。母ちゃん（昭子さん）も俺も外に勤めてたがらの。両親が歳取つてきて自分達夫婦が勤めながらその仕事を引き継いだんだけど、やつぱり数こなさないと親と同じようには作れなかつた。レシピには上手く書けない職人の勘所があんなやの。米の膨らみ具合で決まる、おこしのサクッとした柔らかさにはこだわつてきたから、他から負けねつていう自信はあるなや。でも、上手く出来るようになるまでは本当に大変だつた。うちで同じように生産した米でも、膨らむ時と膨らまない時があるし。季節や気圧によつても変わつてくる。13～14%の水分を持つての米を熱で温めて、その水分で圧力を掛ける。ある一定の圧力になると米が膨らむ原理だから、新米だと水分量が高くて一定じやない。逆に古米だと水分量は一定になつてることを協同ファームの職員からはいっぱい指導受け、そつやつて育ててもらつてきたなど感謝して。原料の米を無農薬にしながら、黒糖を沖縄産にこだわつたのも、みんな協同ファームの指導の賜物よ！剣道の指導でも自分の身幅を知れつてよく言つんだけど、俺は自分の信条として、身幅の範囲で仕事やつてきて、たまたまその中でレベルを上げてこられたなは、運が良かつたんだと思え良ければ良いじゃないつて思つてたの、農家だから。でも、それでは「商品」にはならないことを協同ファームの職員からはいっぱい指導受け、そつやつて育ててもらつてきたなど感謝して。原料の米を無農薬にしながら、黒糖を沖縄産にこだわつたのも、みんな協同ファームの指導の賜物よ！剣道の指導でも自分の身幅を知れつてよく言つんだけど、俺は自分の信条として、身幅の範囲で仕

ただけで、自分で販売しようなんて全然考えてなかつたのう。そのうち、役場の人から「ふるさとセット」に入れたいということでお袋のデザインも作つてくれて……。そのまま30余年。姉妹品のピーナッツとモロヘイヤのおこしも役場職員の人が考へてくれたのよ。近所の芳賀さんが、ちょうど初代代表として庄内協同ファームを立ち上げた頃で、ファームからおこしの販売してみなかつて声掛けでもらつて出荷してみることになつたな。

ポン菓子を作り始めたきっかけは、米の消費拡大で農協指導員の人から「半額助成するから、ポン菓子を作る機械買つてみないか」と声を掛けたから。両親が機械注文して、最初は玄関の戸を開けてドカーン！と爆発させて作つてた（笑）。初めは米を膨らませたポンに砂糖をまぶしたポンちゃんだけ作つてたの。近所の農家がお米を持ってきては、それをポンちゃんにして作つてあげてた。そしたら、子供達が食べた後に茶の間中ポンが散らばつて困つたつて言つもんで、なんとか散らばらずに食べられるようおこしとして固め始めて。昔は辺りの人から頼まれて作つてたの。

ポン菓子を作り始めたきっかけは、米の消費拡大で農協指導員の人から「半額助成するから、ポン菓子を作る機械買つてみないか」と声を掛けたから。両親が機械注文して、最初は玄関の戸を開けてドカーン！と爆発させて作つてた（笑）。初めは米を膨らませたポンに砂糖をまぶしたポンちゃんだけ作つてたの。近所の農家がお米を持ってきては、それをポンちゃんにして作つてあげてた。そしたら、子供達が食べた後に茶の間中ポンが散らばつて困つたつて言つもんで、なんとか散らばらずに食べられるようおこしとして固め始めて。昔は辺りの人から頼まれて作つてたの。

逃げ口上の 「農家手作り」

協同ファームに出荷し始めた頃はトラブル続きでの。いつまでも農家の台所で作つてはダメだから、加工場も作ることになつて。保健所の許可だとか、金属探知機準備して、白衣とか帽子とか鏡も付けられだとか……。そんだな、普通の農家の世界ではねーじゃん！いい加減なわけではないけど、作ったものさえ良ければ良いじゃないつて思つてたの、農家だから。でも、それでは「商品」にはならないことを協同ファームの職員からはいっぱい指導受け、そつやつて育ててもらつてきたなど感謝して。原料の米を無農薬にしながら、黒糖を沖縄産にこだわつたのも、みんな協同ファームの指導の賜物よ！剣道の指導でも自分の身幅を知れつてよく言つんだけど、俺は自分の信条として、身幅の範囲で仕

黒砂糖を求めて 夫婦で沖縄へ

事をやつてきて、たまたまその中でレベルを上げてこられたなは、運が良かつたんだと思え良ければ良いじゃないつて思つてたの、農家だから。でも、それでは「商品」にはならないことを協同ファームの職員からはいっぱい指導受け、そつやつて育ててもらつてきたなど感謝して。原料の米を無農薬にしながら、黒糖を沖縄産にこだわつたのも、みんな協同ファームの指導の賜物よ！剣道の指導でも自分の身幅を知れつてよく言つんだけ

ど、俺は自分の信条として、身幅の範囲で仕事やつてきて、たまたまその中でレベルを上げてこられたなは、運が良かつたんだと思え良ければ良いじゃないつて思つてたの、農家だから。でも、それでは「商品」にはならないことを協同ファームの職員からはいっぱい指導受け、そつやつて育ててもらつてきたなど感謝して。原料の米を無農薬にしながら、黒糖を沖縄産にこだわつたのも、みんな協同ファームの指導の賜物よ！剣道の指導でも自分の身幅を知れつてよく言つんだけ

ど、俺は自分の信条として、身幅の範囲で仕



ぽんちゃん・おこし ラインナップ



たかが駄菓子 されど駄菓子のプライド



～「ぽんちゃん」ができるまで～



組合員：皆川裕一（右）昭子（左）

ただ聞いて、現金ですぐ払つてきたな。契約書もなんもねーな！来るか来ないかもわがんねがつたけど（笑）。でも、やつぱり気持ちは農家同士だなやの。嘘はねーなつて、気持ち



お問い合わせ先

農事組合法人
庄内協同ファーム
TEL : 0235-78-2120
FAX : 0235-78-2140
<http://shonaifarm.com>

ファームの活動記録

オンライン交流による活動

庄内協同ファーム青年部
Facebookやってます



青年部による 生産現場の動画配信

庄内協同ファーム青年部では、SNS上で情報発信を行っています。そこで投稿される動画の制作・配信について、青年部の佐藤弘明さんにお伺いしました。

Q 動画配信のきっかけは?

弘.. 最初は産地の様子を写真(画像)の投稿を中心に行っていました。ところが昨年からのコロナ禍により取引先に行く事も出来ず、また交流会も中止の為、来てもう事も出来なくなりました。

そこで取引先様から近況の様子や、生産者の声を聞きたいとのご要望がありましたので、この機会に是非やってみようと思い、昨年の夏頃から動画の比率を多くして始めました。

Q 制作で大事にしていることは?

弘.. 自分の趣味の延長というか、コンセプト

あい「コーポミヤギ様へ「減農薬栽培の庄内柿」を出荷している関係で、共生会のオンライン総会に参加しました。

あい「コーポでは農作物の栽培方法や安心安全にこだわった商品を扱っていることから、それらを購入する組合員の方も自ら勉強して商品の良さを発信し、「みんなで成長して社会を変えていこう」という気概を感じました。

東日本大震災から10年を迎えるに当たり、震災や原発事故の教訓が今コロナ禍の状況にも活きることや、宮城県女川原発の再稼働反対活動についての報告がありました。今私が農業をしているきっかけの一つにあの震災もあり、10年前に感じた危機感を思い出すとともに、有機農業に感じた可能性を形にして、いコーポやその組合員の方と繋がりたいと思いました。

あいコーポ共生会 オンライン総会

対馬 啓太

は「見やすい動画」、肩肘張らずに観れる動画をモットーに制作・編集・配信をしていきます。また、お客様からのご要望などがございましたら、気軽にコメント等いただければ嬉しいです。今後の動画制作の参考にさせていただきたいと思います。

「コロナ禍で消費者さんとの交流がなかなか難しい中、11月24日に生協消費者さん、職員さんとリモートでの産直連続講座交流を行いました。

稻作の一年や、稲刈り風景動画やファームだよりのバックナンバーをリモートにて解説しました。さらに深く庄内を感じてもらいために、リアルタイムでお米を炊いたり、ファーム商品の赤かぶ漬けを天ぷらにしたりと、2時間の講座ができるだけ雰囲気を感じてもらえるように工夫しました。

参加者にもすごい喜んでもらえ庄内のファンになつてもらえ、こちらも初めての試みでしたがすごい楽しい時間をすごせ、食べてくれる方々のうれしい声をリアルに聞けた大切な時間となりました。

生産者交流事業 リモート料理教室

理事 小野寺 紀允



玄米おこし20名様限定プレゼント!



QRコードからアクセスしアンケートにお答えいただいた中から20名様に「玄米おこし」を郵送にて発送させていただきます。

アンケート応募締め切りは2021年4月30日、当選は発送をもってご連絡とさせていただきます。プレゼントは5月15日頃までにお送りする予定になります。

※応募多数の場合は抽選となります。

※個人情報に関しては商品の発送のみに利用させていただきます。

QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。



アンケート回答はこちら